

## [2020]九州大学情報統括本部年報 : 2020年度

<https://hdl.handle.net/2324/4741344>

---

出版情報 : 九州大学情報統括本部年報. 2020, pp.1-, 2021-12-01. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



## 第 17 章 情報セキュリティ対策基本計画事業室

### 17.1 サイバーセキュリティ対策等基本計画の遂行

「九州大学サイバーセキュリティ対策等基本計画」について、各事業室と連携を密にしながら進捗状況の管理・情報共有を行い、それぞれの計画事項を着実に遂行した。

### 17.2 活動内容

九州大学サイバーセキュリティ対策等基本計画に沿って活動した。主な活動は以下のとおりである。

- ① 主に以下の会議や意見交換会に参加し、情報収集を行った。
  - ・文部科学省関係機関最高情報セキュリティ責任者会議
  - ・福岡県警との意見交換会
  - ・日本シーサート協議会全体会等
- ② 文部科学省主催の以下の研修に参加し、情報セキュリティに関する専門的な知識の向上を図った。
  - ・CISO マネジメント研修
  - ・戦略マネジメント研修
  - ・CSIRT 研修（実践編）
  - ・CSIRT 研修（応用編）
  - ・CSIRT 研修（基礎編）
  - ・情報セキュリティ監査研修
- ③ インシデント対応を行う職員（九大 CSIRT）を対象とし、NII-SOCS 研修に参加するとともに、株式会社ラックによる研修を実施した。
- ④ 標的型攻撃メール訓練を実施（2020年6月）し、標的型攻撃メールへの理解を深めるとともに、訓練終了後にはまた、訓練内容に関する説明資料を用意し事後学習を行った。
- ⑤ 全教職員を対象とした「eラーニングによる情報セキュリティ教育」と「情報セキュリティ対策の自己点検」を実施（2020年10月1日～12月31日）し8,946名中7,730名が受講した（2019年度は9,077名中6,994名）。また、新たに在宅勤務でのセキュリティ対策に関する事項を追加した。
- ⑥ 「九州大学情報セキュリティ監査要項」に基づき、学内複数部局を対象に情報セキュリティ監査を実施した。なお、本学の ISMS 適用範囲においては ISMS 方式による内部監査を実施した。
- ⑦ 事業室の活動状況や課題への対応に当たっては、定例の会議を開催し、実施内容の進捗管理、課題の検討及びフォローアップ等を行い計画的に進めた。
- ⑧ 情報統括本部の会議や全学委員会等において、主に以下の注意喚起や報告を行った。
  - ・情報セキュリティに関する注意喚起

- ・ 標的型攻撃メール訓練の実施状況
- ・ eラーニングによる情報セキュリティ教育等の実施状況